

エゾアワビ稚貝の食性に関する研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高見, 秀輝 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012412

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



エゾアワビ稚貝の食性に関する研究

海区水産業研究部

研究の背景・目的

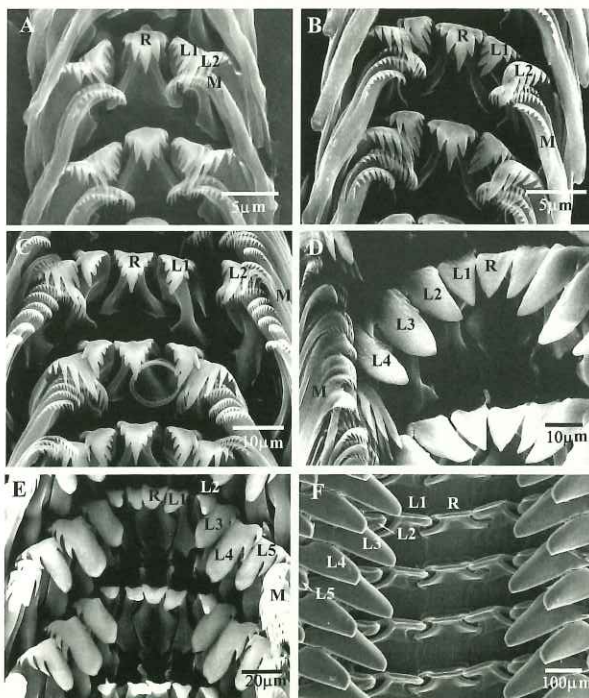
1. エゾアワビ資源量に大きく影響する初期稚貝死亡の主要原因に餌不足があげられ、稚貝の食性、餌料環境と生残・成長との関係解明が必要
2. 種苗生産現場では、初期稚貝の餌を完全に管理することが非常に難しく、計画的な種苗生産が困難

研究成果

1. エゾアワビの主餌料は成長に伴い粘液状物質→付着珪藻→大型海藻へと変化し、発育段階毎の好適餌料環境を推定
2. エゾアワビの摂餌器官である歯舌の形態や消化酵素活性の成長に伴う変化が食性変化と密接に関係

波及効果

1. 天然での初期減耗要因のうち飢餓による減耗量の推定
2. 好適な初期餌料の解明による種苗生産技術の向上



発育段階の異なるエゾアワビ歯舌の走査電子顕微鏡像。

A : 浮遊幼生 (殻長 0.28 mm)

B : 殻長 0.47 mm の初期稚貝

C : 殻長 1.1 mm の初期稚貝

D : 殻長 1.9 mm の初期稚貝

E : 殻長 3.2 mm の稚貝

F : 殻長 30 mm の稚貝

R は中央歯, L1~5 は第 1~5 側歯,
M は縁歯を示す。